



太古の炎は、

古くから人類は炎を生活の中に取り入れていました。実際、数十万年も前の壁画にも、

人間が炎を使っていた様子が描かれています。

炎による灯りは、電気発明によってできた照明がまだなかった太古の昔から、人類とともに

一緒に時間を過ごしてきました。

だからこそ、人は炎を見ると、その色合いと揺らぎで時間を忘れるほどリラックスし、落ち着きます。

しかし、現代の生活様式では炎と過ごす時間はとても限られたものになりました。

そこでわたしたちは考えました。ロウソクの炎のような揺らぎをもったまばゆい光のLEDがあれば、

ストレス社会の現代の人の生活に、安定や落ち着きを得られるのではないかと。

古き良き時代の思想から生まれた、全く新しい発想のLED電球。心ゆくまでその光も下で、自由な時間を堪能して下さい。

未来へのLEDに。



火のいろ
color of the fire
超高演色LED「タフらいと」